

ウラジオストク知財セミナーのご案内(第1報)

2016年4月14日

【主催】 Gorodissky & Partners¹

本年9月21日に、ウラジオストクにおいてロシア知財セミナー及び知財関係機関の視察を企画しましたのでご案内いたします。

この企画は、昨年10月に、ロシアの知的財産法律事務所である Gorodissky & Partners のウラジオストク支所の顧問に就任した日本弁理士・黒瀬雅志の提案により、日本の知財実務家向けに作成され、Gorodissky & Partners の協力により実施されるものです。

【目的】

ロシア知財制度の運用の実情を調査すること、とりわけ「ロシアでの知財紛争はどのように解決されているか」を、ロシアの裁判所、税関など、知財関係機関の視察を通して理解すること

【なぜウラジオストクか】

(1) ウラジオストク税関では、最近、多くの日本企業の知財権侵害品が差し止めされ、またウラジオストク裁判所では日本企業が当事者となる知財訴訟が提起されています。

(2) 日露関係は経済・貿易分野において、今後の発展が期待されていますが、とりわけ極東ロシアにおける日本の投資が期待されています。しかしながら、極東ロシアには、すでに隣国の中国、韓国の企業からの投資が積極的になされており、今後はこの地域においても知財問題が発生することが予想されます。

(3) ウラジオストクは日本に最も近い極東ロシアの貿易港です。成田空港から約2時間30分で行くことができると共に、モスクワなどに比べ旅行費用が安価です。

(4) Gorodissky & Partners ウラジオストク支所の顧問である黒瀬雅志弁理士が同行して解説しますので、不明な点があれば直接その場で確認することができます。

(5) ウラジオストクは大都市ではなく、海に面した落ち着いた町です。ロシアの人達が住む、ロシアの町並みがあり、日本とロシアの地理的な近さを感じることができます。

【視察予定先】(参加者の希望及び役所の事情により変更することがあります)

① ウラジオストク税関

ロシア税関における模倣品・海賊版の水際措置の実情を確認します。

② ウラジオストク商事裁判所

¹ <http://www.gorodissky.com/>

民事訴訟、行政訴訟を管轄する商事裁判所を訪問し、審理手続の実情を確認します。

③ 反独占庁

不正競争行為を取り締まる機関であるが、模倣品の摘発も行っている。沿海地方(ウラジオストクが首府)における模倣品摘発の実情を確認します。

④ ウラジオストクにおける市場

ウラジオストクには、帝政ロシア時代に建てられた「 Gum」デパートをはじめ、近代的なショッピングセンター、昔ながらの市場などがある。どのような商品が販売されているか、模倣品の販売状況などを確認します。

⑤ ロシア極東連邦大学

学生数 43,000 人の総合大学であり、ルースキー島にあるキャンパスは、2012 年に APEC 会場として使用された。大学施設の視察と知財管理の実際を確認します。

【オプションツアー】

ハバロフスク視察

極東連邦管区の本部が置かれているロシア極東の中心都市を視察します。

ハバロフスクには日本政府により「日本センター」が設置されています。日本センターを訪問し、日露経済交流の現状を確認します。

ハバロフスクからはシベリア鉄道の夜行列車でウラジオストクに移動します。

【セミナースピーカー】

ロシア弁護士(Gorodissky & Partners)

黒瀬雅志弁理士がサポート

【主な参加者】

企業知財担当者、弁理士、弁護士、大学教員など

【参加予定人数】

20 名(最大 30 名)

最小参加者数 10 名

【利用する旅行社】

航空券の購入、ホテルの予約、移動用車両の手配など、ロシアへの旅行に関する手続は、ロシア旅行社として最も実績のある JIC(JIC 旅行センター)に依頼しました。

JIC <http://www.jic-web.co.jp/tour/>

【基本スケジュール】

ウラジオストクセミナーと視察 2016年9月20日～22日

9月20日	成田第2発 15:40→ウラジオストク着 19:15 参加者全員ミーティング(概要説明)		空港から専用車 夕食付き
9月21日	午前	①ロシア知財セミナー ・ロシア知財制度の概説と現状 ・ロシア知財権エンフォースメント ②ウラジオストク税関視察	終日専用車 昼食、夕食は市内 レストラン(別途 料金 ²⁾)
	午後	③ウラジオストク裁判所視察 ④市場視察	
9月22日	ウラジオストク発 13:30→成田第2着 14:40		空港まで専用車

*時刻は変更になることがあります。

*日本との時差は1時間プラス(日本 10:00ーウラジオストク 11:00)

*ホテル:「ヒュンダイ」または「ベルサイユ」

【オプション付き】

ハバロフスク視察 2016年9月18日～20日(オプション)

ウラジオストクセミナーと視察 9月20日～22日

9月18日	成田第2発 14:25→ハバロフスク着 18:15		空港から専用車
9月19日	終日	ハバロフスク視察 日本センター訪問	終日専用車 昼食、夕食付き
	夜	ハバロフスク発 21:00 シベリア鉄道→ウラジオストク	
9月20日	ウラジオストク着 08:18→ホテル・朝食		終日専用車
	反独占庁視察 ロシア極東連邦大学視察 参加者全員ミーティング(概要説明)		昼食、夕食は市内 レストラン(別途 料金)
9月21日	午前	①ロシア知財セミナー ・ロシア知財制度の概説と現状 ・ロシア知財権エンフォースメント ②ウラジオストク税関視察	終日専用車 昼食、夕食は市内 レストラン(別途 料金)
	午後	③ウラジオストク裁判所視察 ④市場視察	
9月22日	ウラジオストク発 13:30→成田第2着 14:40		空港まで専用車

² 食事はできるだけご希望のものを選んでいただけるよう、別途料金としました。

【費用】

参加人数により費用が異なります。

概略、以下の金額の見積もりが旅行社から出されています。正式費用は、参加人数が確定した時点で計算されます。

含まれる費用の内訳：

航空券、ホテル宿泊費、所定日の昼食&夕食、移動用専用車、ビザ代行取得費用、空港税、4人部屋鉄道運賃(オプションの場合)

ウラジオストクのみ		
15名以上	ツイン利用	128,010 円
	シングル利用	141,010 円
20名以上	ツイン利用	125,010 円
	シングル利用	138,010 円

ハバロフスク+ウラジオストク		
10名以上	ツイン利用	172,010 円
	シングル利用	195,010 円
15名以上	ツイン利用	164,010 円
	シングル利用	187,010 円

*列車チケットを2人部屋に変更の追加料金 1名当たり 16,000 円

*今年は9月18日よりシルバーウィークとなりますので、早期に航空券及びホテルの予約を行います。予約と同時にデポジットを支払う必要があり、デポジット料金(3万円)を申込金の形でお支払いいただきます(デポジット料金は2ヵ月前からキャンセル時に返金できません)。

【申し込み方法】

1. 申込先

ジェーアイシー旅行センター(JIC)

*申込用紙とパスポート(ロシア出国予定から6か月以上有効なもの)のコピーをお送り下さい。

2. 申し込み締め切り

2016年5月31日(参加予定人員に達した場合には締め切らせていただきます)

3. 予約いただいた方には、JICより条件書や手続きなどを別途ご案内いたします。

ご案内に沿って、お申込金(3万円：総額の内金)のお振り込みをもって申し込み手続き完了です。

4. 参加人員により、費用等を含め具体的なスケジュールが確定しますので、第 2 報を改めてご案内します。

【参考資料】

ウラジオストク・ツアーについて(一般)

http://www.jic-web.co.jp/tour/eastrussia/j1_2204_2205.htm

ロシア知的財産について

「ロシア知財制度と実務」(黒瀬雅志編著、経済産業調査会、2013 年 4 月 30 日発行)

【本セミナーに関する問い合わせ先】

黒瀬 IP マネジメント

黒瀬雅志 Kurose@ipm-experts.com

電話：090-1709-6503



港湾都市・ウラジオストク



ウラジオストク仲裁裁判所



ウラジオストク税関



シベリア鉄道の起点



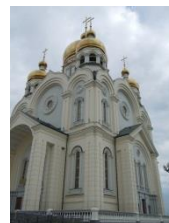
ハバロフスクの町並み



ハバロフスクの市場



ハバロフスク・アムール川



ロシアの教会